

## 第3章 良好な景観の形成に関する方針

### 1 景観類型の設定

本市の景観特性をもとに、景観類型を次のように設定します。なお、設定に際しては、関連計画との整合にも十分配慮します。

#### (1) 市の特性による面的区分

市の特性による面的区分として、自然的景観特性から「鈴鹿山脈及び山麓」、「丘陵地」、「平野部水田地」、「里山水田地」の4類型に区分し、これに鈴鹿川以東の平野部を中心に形成される市街地から「住宅地」、「商業地」、「工業地」の3類型の要素を加え、市域を全7類型に区分します。

#### (2) 市の個性を彩る景観軸・拠点の抽出

(1)の面的区分の上に重なる、市の個性的景観を保全・創出するため特に重要な部分について、市の個性を彩る景観軸・拠点を類型として抽出します。

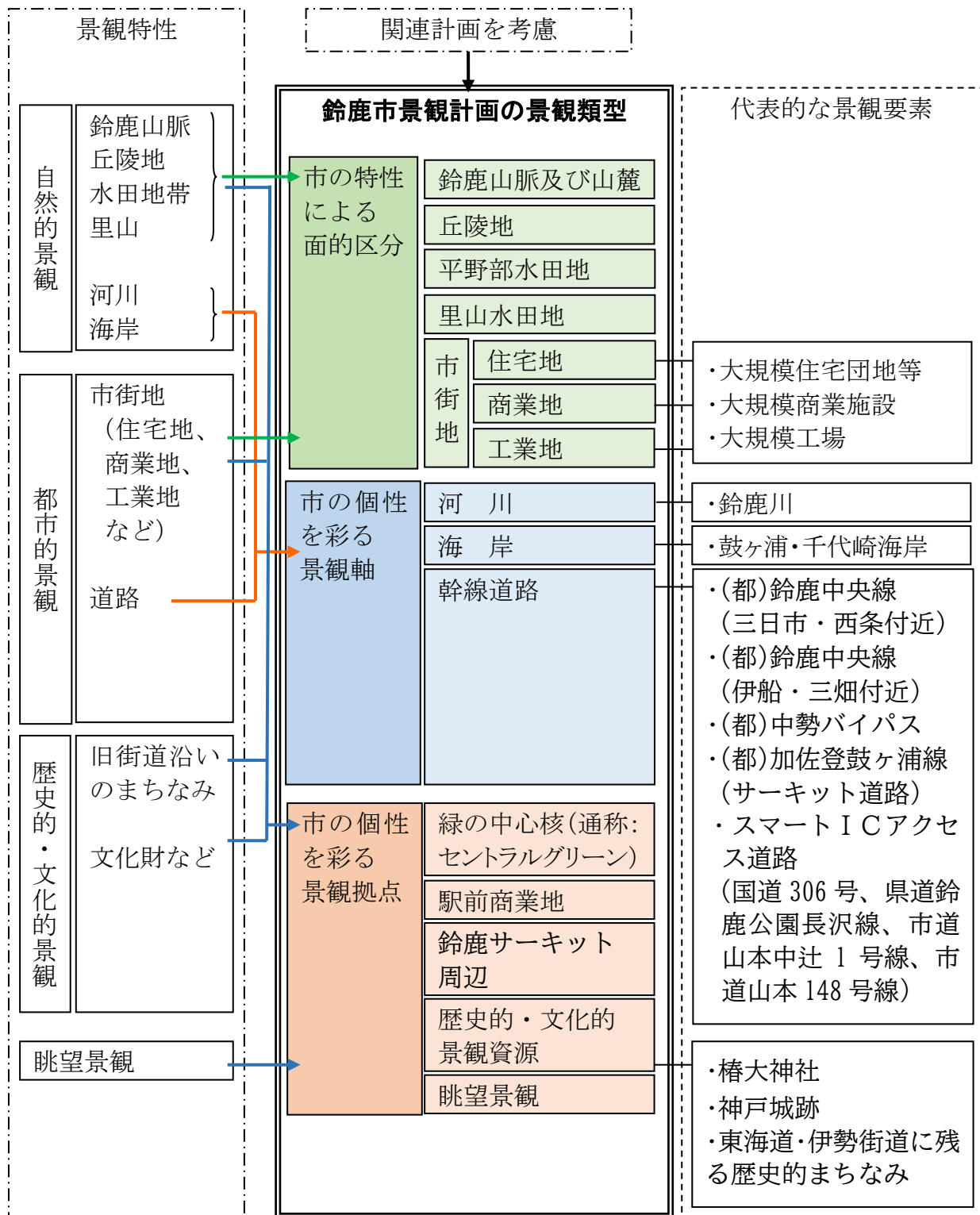
軸となる類型としては、河川や海岸、幹線道路が抽出できます。

拠点となる類型としては、緑の中心核（通称：セントラルグリーン）、3つの駅前商業地、鈴鹿サーキット周辺及び東海道・伊勢街道沿いの宿場町を中心に残るまちなみや史跡、文化財など市内各所に残された歴史的・文化的景観資源が抽出できます。さらに、海のみえる岸岡山緑地などの視点場及びその周辺は眺望景観として拠点に加えます。

#### 【各類型の代表的な景観要素】

各類型の中で、本市において景観上、特に重要と考えられる代表的な景観要素として、次図に示すものが挙げられます。

■ 景観類型の体系図



これらの景観類型に該当する地域は、鈴鹿市都市マスタープランの土地利用方針図を基本として、市の特性による面的区分は表1に、市の個性を彩る景観軸・拠点は表2に示すとおりです。

表1 市の特性による面的区分

景観の面的区分		土地利用方針図のゾーン分類等		
自然的景観	都市計画区域外・市街化調整区域	①鈴鹿山脈及び山麓	都市計画区域外（鈴鹿国定公園）	
		②丘陵地	市街化調整区域のうち鈴鹿川以北の丘陵地	
		③平野部水田地	市街化調整区域のうち丘陵地・里山水田地以外の平野部水田地	
		④里山水田地	市街化調整区域のうち（都）中勢バイパス以西・（都）汲川原橋徳田線以南西・（市）関亀山鈴鹿線以南の囲まれた里山水田地	
都市的景観	市街化区域	市街地	⑤住宅地	低層住宅ゾーン、中高層住宅ゾーン、一般住宅ゾーン、学術研究ゾーン
			⑥商業地	商業ゾーン、近隣商業ゾーン、沿道利用ゾーン
			⑦工業地	既存工業ゾーン

表2 市の個性を彩る景観軸・拠点

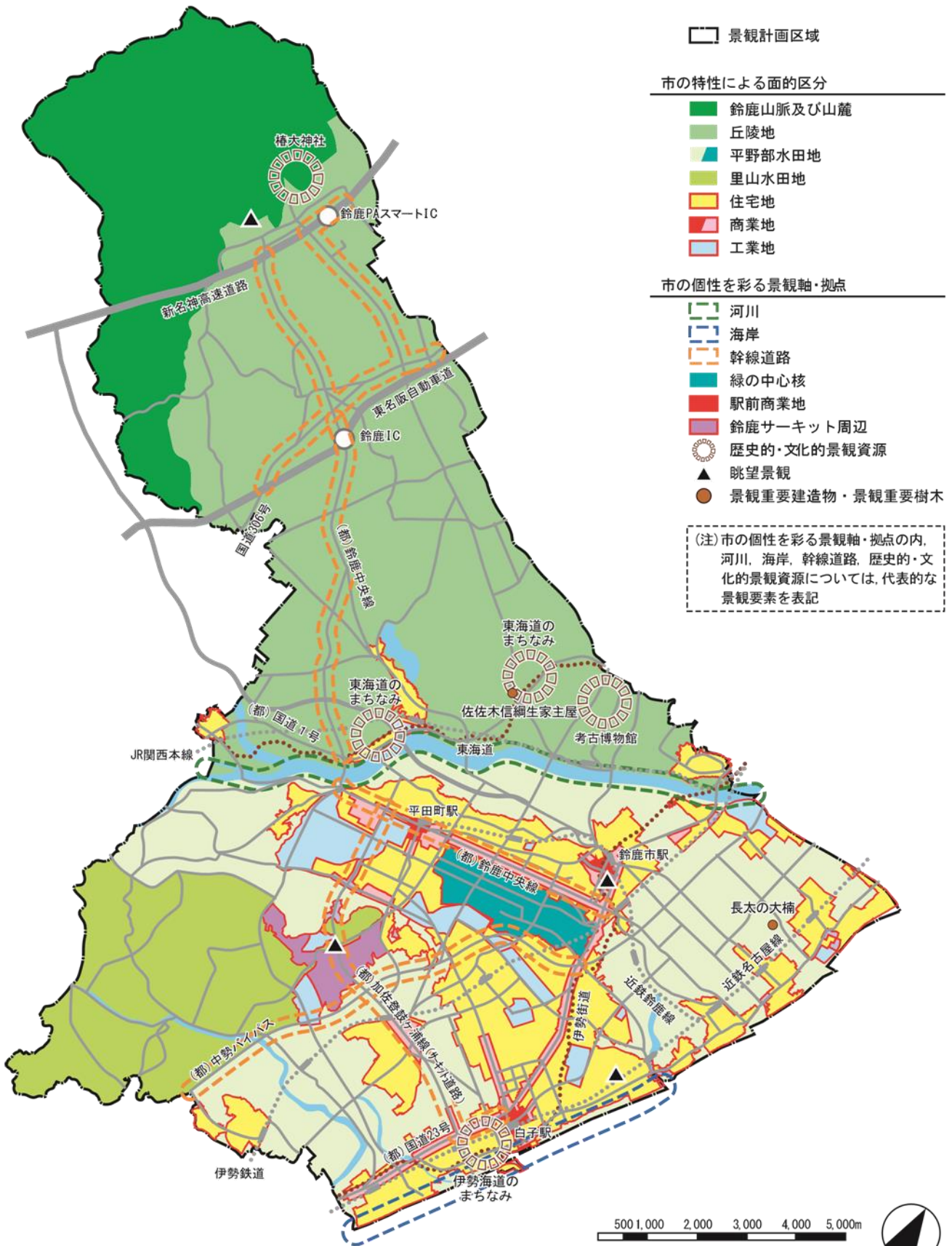
景観の種類		土地利用方針図のゾーン分類等
景観軸	①河川※	一級河川・二級河川
	②海岸※	伊勢湾
	③幹線道路※	主要幹線道路（国土軸、広域幹線軸及び地域幹線軸）
景観拠点	①緑の中心核	緑の中心核（通称：セントラルグリーン）
	②駅前商業地	商業ゾーン
	③鈴鹿サーキット周辺	スポーツ・レクリエーションゾーン
	④歴史的・文化的景観資源※	東海道、伊勢街道、地域のシンボルとなる文化財（国・県・市指定文化財）、椿大神社、神戸城跡、景観重要建造物、景観重要樹木、登録・認定地域景観資産
	⑤眺望景観	海のみえる岸岡山緑地、桃林寺、鈴鹿サーキットの交差点付近、市役所展望ロビー

※市の個性を彩る景観軸・拠点の影響範囲については次のとおりです。

景観軸（①河川、②海岸、③幹線道路）：周囲 100 メートル以内の区域

景観拠点（④歴史的・文化的景観資源）：周囲 50 メートル以内の区域

## ■ 景観類型図



## 2 景観類型別の方針

景観類型別に景観特性・景観形成方針を次のように設定します。

### (1) 市の特性による面的区分

#### ① 鈴鹿山脈及び山麓

##### 【景観特性】



山麓からは鈴鹿山脈の雄大な山なみが間近に望める。



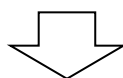
入母屋の家なみが山麓の集落景観を特徴づけている。



椿大神社は、山麓の自然的景観と一体となって、荘厳な景観を演出している。

##### 【景観形成方針】

市内のどこからでも望める鈴鹿山脈の景観は本市の重要な財産であり、山麓の茶畑などの景観を含め、自然的景観の保全を進めます。



- 国定公園として親しまれる鈴鹿山脈の自然景観の保全を図ります。
- 周辺住民等との協働により、椿大神社などの歴史的・文化的景観資源の保全に取り組みます。
- 山麓部に立地する建築物などは、周辺の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 建築物の外観等が周辺の良い景観を著しく損なわないよう誘導します。
- 周辺住民等との協働により、山麓の景観保全活動などを通じて、一帯の自然的景観の保全を図ります。

## ② 丘陵地

### 【景観特性】



サツキ畑は、地域独特の田園景観を形成している。



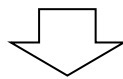
周辺住民等によりカンナの花が沿道に植えられている。



生垣や平地林などにより、緑豊かな景観となっている。

### 【景観形成方針】

茶畑・サツキ畑の個性的な景観の保全を図るとともに、その自然的景観に調和した景観づくりを進めます。



- 特産物の茶・植木の振興や耕作放棄地の再生利用の促進により、農地などがもたらす自然的景観の保全を図ります。
- 茶畑・サツキ畑などに隣接する建築物などは、周辺の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 建築物の外観等が周辺の良い景観を著しく損なわないよう誘導します。
- 電柱・鉄塔等の設置が広がりのある畑地の景観をできる限り阻害しないよう誘導します。
- 河川・水路などの公共施設の整備においては、周辺の自然的景観との調和を図ります。
- 周辺住民等との協働により、幹線道路沿いへの花植えなどの景観形成活動を通じて、一帯の自然的景観の保全と育成を図ります。

### ③ 平野部水田地

#### 【景観特性】



市街地の周辺に田園景観が広がっている。



集落内の曲がりくねった道路は狭いながらも、集落らしさを表している。



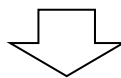
田園の中に立つ長太の大楠は、地域の景観的シンボルとなっている。



水平方向に広がる水田地帯にあっては、鉛直方向の電柱や鉄塔などが立ち並んでいる。

#### 【景観形成方針】

広がりのある田園景観の保全とともに、その自然的景観に調和した景観づくりを進めます。



- 稲作などの農業振興や耕作放棄地の再生利用の促進を図り、それらのもたらす田園景観の保全に取り組みます。
- 田園地帯に隣接する建築物などは、周辺の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 建築物の外観等が周辺の良い景観を著しく損なわないよう誘導します。
- 電柱・鉄塔等の設置が広がりのある田園景観をできる限り阻害しないよう誘導します。
- 河川・水路などの公共施設の整備においては、周辺の自然的景観との調和を図ります。
- 周辺住民等との協働により、休耕田を活用した花畑づくりなどの景観形成活動を通して、一帯の自然的景観の保全と育成を図ります。

#### ④ 里山水田地

##### 【景観特性】

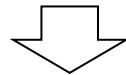


水田、里山林、集落が一体となった田園景観を形成している。

県営鈴鹿スポーツガーデン（三重交通Gスポーツの杜）に至る沿道には、広葉樹が植えられ、自然的景観を彩っている。

##### 【景観形成方針】

水田などの農地と集落、背後の里山林が一体となった田園景観の保全とともに、その自然的景観に調和した景観づくりを進めます。



- 稲作などの農業振興や耕作放棄地の再生利用の促進とともに、周辺住民等との協働のもと、里山林の適正な維持管理や自然とふれあうレクリエーション空間などとしての活用を図り、農地や里山の自然的景観の保全に取り組みます。
- 水田や里山に隣接する建築物などは、周辺の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 建築物の外観等が周辺の良い景観を著しく損なわないよう誘導します。
- 河川・水路などの公共施設の整備においては、周辺の自然的景観との調和を図ります。



## 市街地（⑤ 住宅地 ⑥ 商業地 ⑦ 工業地）

### 【景観特性】



街路樹や一定のルールで設けられた生垣により、緑豊かで統一感のある住宅地景観が形成されている。



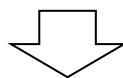
市内には、多くの大規模商業施設が立地している。



工場敷地外周の緑地帯が開放的で親しみのあるイメージとなっている。

### 【景観形成方針】

緑化推進などによるゆとりとうるおいのある市街地景観の形成とともに、地域の良好な景観を阻害しないよう周辺景観との調和に配慮した景観づくりを進めます。また、適切な空き家の管理を行うことにより、良好な景観の保全に努めます。



- 市街地の景観にうるおいを与える公園や緑地の整備や適切な維持管理、道路の修景などにより、地域の良好な景観の形成を推進します。
- 駅周辺や近隣商業地など、地域の中心的エリアにおいては、事業者と周辺住民等の協働のもと、緑化の促進や街路灯のデザインへの配慮などにより良好な景観の形成を誘導します。
- 建築物などは、周辺景観と調和したデザインへ誘導するとともに、緑化の促進などによる良好な景観の形成を図ります。
- 建築物の外観等が周辺の良好な景観を著しく損なわないよう誘導します。

### 【鈴鹿市における代表的な景観要素】

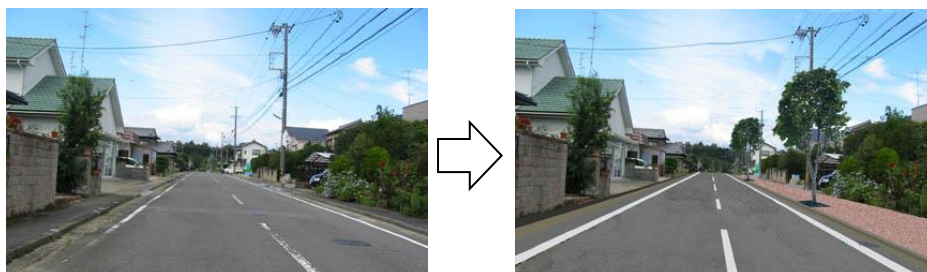
#### 《大規模住宅団地等》

専用住宅地として良好な住環境を確保するため、緑化の推進などによるゆとりとうるおいのある景観の形成を進めます。

- 街路樹や公園の緑、周辺の里山などは、周辺住民等との協働による適正な維持管理により景観の保全を図ります。
- 地区計画や地区別景観づくり計画などにより、住宅地ごとに緑化や建物のデザインのルール化を促進し、まちなみの統一を図ります。

- まちなみのルールづくりに当たっては、開発時期の新しい団地や古い団地など、それぞれの景観面における課題に応じた適切な対応を図ります。
- 道路など公共施設の改修などに当たっては、良好な住宅地景観と調和した景観形成を推進します。

〈道路の改修イメージ〉



《大規模商業施設》

大規模商業施設は周辺地域などから多くの人が集まる施設であるとともに、周辺の景観に多大な影響を及ぼす施設でもあることから、周辺の景観をできる限り阻害しないよう誘導するとともに、地域の魅力向上に資する景観づくりを進めます。

- 商業施設の敷地内においては、事業者に対し、できる限り多くの緑化と適正な維持管理の促進を図ります。
- 周辺景観と調和したデザインへ誘導するとともに、周辺景観の中心となる施設として、地域に親しまれる景観へと誘導します。

《大規模工場》

市街地内に多数立地する大規模工場は、防災面での安全性を確保しつつ、うるおいのある工業地景観の形成を進めます。

- 工場の建物は、周辺景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 工場の敷地外周部の緑地帯を地域に親しまれる景観へと誘導します。

## (2) 市の個性を彩る景観軸

### ① 河川

#### 【景観特性】



汲川原橋からは、鈴鹿川の景観とともに、鈴鹿山脈の山なみも一望できる。



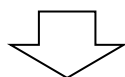
定五郎橋付近では、河畔林を含めた自然豊かな鈴鹿川の景観が望める。



市民が鈴鹿川の自然とふれあうことができるイベントなどが行われている。

#### 【景観形成方針】

河川がもたらす水辺景観は、市民の生活にうるおいを与える重要な要素であり、その自然的景観の保全とともに、市民に親しまれる景観づくりを進めます。



- 護岸などの公共施設の整備においては、河川の自然的景観との調和に取り組みます。
- 周辺の建築物などは、河川の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 周辺住民等との協働による生態系の保全や水質の改善などの活動を通じて、河川の自然的景観の保全と育成を図ります。

#### 【鈴鹿市における代表的な景観要素】

##### 《鈴鹿川》

鈴鹿川の自然的景観を大切にし、その保全とともに、広く市民に親しまれる川づくりを進めます。

- 護岸などの公共施設の整備においては、素材や色彩、緑化への配慮により、鈴鹿川の自然的景観と調和するよう施設管理者へ働きかけます。
- 周辺の建築物などは、鈴鹿川の自然的景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 周辺住民等との協働による河川管理活動や自然観察会などを通じて、市民が鈴鹿川の自然とふれあえる機会の増加を図ります。

## ② 海岸

### 【景観特性】



鼓ヶ浦や千代崎海岸では、市民が様々なレジャーを楽しんでいる。



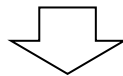
海苔の養殖や船引き網などの漁をする風景が、地域の海岸景観の特徴となっている。



白砂青松の海岸景観だが、河川からの土砂供給の減少や周辺の開発などに伴い、砂浜や松並木の減少している。

### 【景観形成方針】

伊勢湾に面する本市の海岸は、海苔の養殖や船引き網などの漁が行われ、また、伊勢の海県立自然公園に指定されるなど、特徴ある海岸景観を多数有していることから、市民に広く親しまれる景観づくりを進めます。



- 海辺の環境保全に努めるとともに、周辺の公園と海岸との一体性を高めるなど、特徴ある海岸景観の魅力向上に努めます。
- 護岸などの整備においては、周辺の景観と調和するよう施設管理者へ働きかけます。
- 周辺の建築物などは、海岸の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。

### 【鈴鹿市における代表的な景観要素】

#### 《鼓ヶ浦・千代崎海岸》

鼓ヶ浦海岸では白砂青松の海岸景観の保全・育成とともに、観光資源としての魅力向上にも配慮した景観づくりを進めます。

- 堤防道路沿いの建築物などは、白砂青松の眺望を阻害しないよう周辺の景観と調和したデザインへの誘導を図ります。
- 海岸の美化など、既に多くの市民活動が行われており、こうした活動を支援することにより、海岸の自然的景観の保全と育成を図ります。

### ③ 幹線道路

#### 【景観特性】



(都)鈴鹿中央線（三日市・西条付近）沿いには多くの店舗などが建ち並び、沿道型の商業地を形成している。



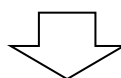
(都)鈴鹿中央線（伊船・三畑付近）では茶畑・サツキ畑の個性的な景観とともに、鈴鹿山脈の山なみも望める。



(都)中勢バイパスの周辺では、田園などの自然的景観が広がっている。

#### 【景観形成方針】

幹線道路及び周辺の景観は市民や来訪者にまちのイメージを印象づける重要な要素であるため、道路本体の修景とともに、周辺住民等との協働のもと、良好な沿道景観の保全・創出を進めます。



- 無電柱化、歩道の美装化、街路樹の適正な配置や維持管理等の手法により道路の景観整備を推進します。
- 周辺住民等との協働による幹線道路への花植え・清掃などの景観形成活動を通じて、良好な沿道景観の保全を図ります。
- 周辺住民等との協働のもと、看板類の適正な掲示や緑化の推進など、良好な沿道景観の保全・創出に向けたルールづくりを推進します。
- 高速道路などは、道路外部からの見え方を含め、周辺景観と調和するよう働きかけます。

#### 【鈴鹿市における代表的な景観要素】

##### 《(都)鈴鹿中央線（三日市・西条付近）》

沿道に多くの店舗が建ち並び、にぎわいのある(都)鈴鹿中央線（三日市・西条付近）は、本市の顔としてふさわしい景観の創出が求められ、沿道住民と行政が一体となってシンボルロードとしての景観づくりを進めます。

- 周辺住民等との協働のもと、看板類のデザインや緑化など、具体的な景観形成に向けたルールづくりを推進します。

- 沿道の公共施設の整備においては、景観の向上に十分配慮した施設整備を推進します。
- 沿道景観に大きな影響を及ぼす大規模な公共施設や工場、店舗については、できる限り多くの緑化等を促進することで周囲の良好な景観形成を図ります。

#### 《(都)鈴鹿中央線（伊船・三畑付近）》

(都)鈴鹿中央線（伊船・三畑付近）は東名阪自動車道鈴鹿 I C と市街地を結ぶ重要な道路であり、茶畑・サツキ畑などの特徴的な景観を活かし、緑が豊かで“鈴鹿らしさ”を感じられる沿道景観の形成を図ります。

- 工場や流通関連施設などの大規模施設については、周辺の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導と緑化の促進を図ります。
- 沿道の広々とした茶畑・サツキ畑などの景観を阻害する野立て看板などの設置を規制します。

#### 《(都)中勢バイパス》

(都)中勢バイパスは、周辺地域の景観に与える影響が大きいことから、周辺の自然的景観との調和や、沿道市街地に対する景観的な影響の緩和とともに、道路からの眺望にも配慮した景観づくりを進めます。

- (都)中勢バイパスについては、周辺に威圧感を与えないよう国へ働きかけます。
- 道路からの眺望に配慮し、野立て看板などの設置を規制します。

#### 《(都)加佐登鼓ヶ浦線（サーキット道路）》

(都)加佐登鼓ヶ浦線（サーキット道路）は、国内外から多くの観光客が訪れる鈴鹿サーキットへのアクセス道路です。このことから、広く本市のイメージを印象づける道路であるため、沿道の自動車・バイク関連の店舗などが多く立地する特性を活かしながら、鈴鹿らしい魅力ある景観づくりを進めます。

- 歩道の修景などにより、周辺の景観との調和に取り組みます。
- 周辺住民等との協働のもと、看板類のデザインや緑化など、具体的な景観形成に向けたルールづくりを推進します。
- ルールづくりに当たっては、(都)中勢バイパス交差点付近から見える鈴鹿サーキットの眺望の保全にも配慮します。

## 《スマート I C アクセス道路》

(国道 306 号、県道鈴鹿公園長沢線、市道山本中辻 1 号線、市道山本 148 号線)

スマート I C アクセス道路は、鈴鹿 P A スマート I C と市街地を結ぶ重要な道路であり、6 次産業<sup>\*</sup>施設や観光施設、工場や物流施設など新たな土地需要が予想されています。その沿道は、茶畑・サツキ畑などの特徴的な景観を有しており、それらを活かし、周辺住民・事業者と行政が一体となって緑が豊かで“鈴鹿らしさ”を感じられる沿道景観の形成を図ります。

- 周辺住民等との協働のもと、建築物・屋外広告物のデザインや緑化など、具体的な景観形成に向けたルールづくりを推進します。
- 6 次産業施設や観光施設、工場や流通関連施設などの大規模施設については、周辺の自然的景観や既存集落の景観と調和したデザインへの誘導と緑化の促進を図ります。
- 沿道の広々とした茶畑・サツキ畑などの景観を阻害する野立て看板などの設置を規制します。

---

<sup>\*</sup>6 次産業：農林漁業者(1 次産業)が、農産物などの生産物の元々持っている価値をさらに高め、それにより、農林漁業者の所得(収入)を向上していくこと。

### (3) 市の個性を彩る景観拠点

#### ① 緑の中心核（通称：セントラルグリーン）

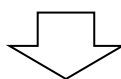
##### 【景観特性】



神戸・牧田・白子の主要地区のほぼ中央に、市街地に囲まれた大規模な優良農地が広がっており、貴重な緑地空間となっている。

##### 【景観形成方針】

市街地に囲まれた田園地帯は、本市を特徴づける鈴鹿らしい重要な景観資源であり、今後とも保全を図るとともに、その自然的景観に調和した景観づくりを進めます。



- 生産性の高い一団の優良農地として保全するため、営農環境を阻害する建築や開発を抑制するよう誘導し、これにより一帯の景観の保全を図ります。
- 電柱・鉄塔等の設置が広がりのある田園景観をできる限り阻害しないよう誘導します。
- 周辺住民等との協働により、休耕田を活用した花畑づくりなどの活動を通して、一帯の自然的景観の保全と育成を図ります。



## ② 駅前商業地

### 【景観特性】



かんべ本通りでは、再開発とまちづくり協定によりまちなみの整備が図られている。



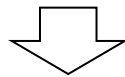
白子駅周辺の通りでは、特徴ある街路灯による景観の演出が図られている。



平田町駅周辺では、歩道の修景などにより快適な歩行者空間の整備がなされている。

### 【景観形成方針】

商業地の特性を活かした良好な景観の創出を目指し、市民と行政との協働により、魅力ある景観づくりを進めます。



- 白子駅周辺では、交通ターミナル型商業拠点としてののにぎわいの創出とともに、伊勢街道沿いの歴史・文化や海辺に最も近い主要駅という特徴を活かし、個性的で魅力ある景観の形成を図ります。
- 鈴鹿市駅周辺では、伊勢街道をはじめとする歴史・文化を活かしながら地域全体の良好な景観の形成を図ります。
- 平田町駅周辺では、広域型商業拠点としてのまちづくりを進めるとともに、主に(都)鈴鹿中央線沿いにおいて、歩いて楽しい沿道景観の創出を図ります。

### ③ 鈴鹿サーキット周辺

#### 【景観特性】



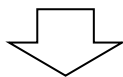
観覧車は遠くからも望め、市街地の景観の特徴にもなっている。



鈴鹿青少年の森（ダイセーフォレストパーク）は、三重県のPark-PFI事業※により、新たな集客拠点として整備された。

#### 【景観形成方針】

国内外から多くの人々が訪れる場所であり、より一層の魅力向上に向けた景観づくりを進めます。



- 本市の観光拠点として、にぎわいのある空間にふさわしい景観へと誘導します。
- 非日常空間としての色使いなど、訪れる人々がより楽しく感じられるような景観へと誘導します。

※Park-PFI事業：公園に施設を設置して運営する民間事業者を公募により選定する制度

#### ④ 歴史的・文化的景観資源

##### 【景観特性】

〈地域らしさを感じられる歴史的・文化的景観資源の例〉



伊勢街道沿いに残る歴史的な  
まちなみ



東海道庄野宿のまちなみに残  
る旧小林家住宅



東海道石薬師宿のまちなみに残  
る佐佐木信綱生家主屋



地蔵大マツ



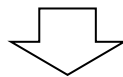
椿大神社



神戸石取祭

##### 【景観形成方針】

旧街道沿いに残るまちなみや各地域に分布する史跡などは、その地域特有の個性を代表する景観資源として保全するとともに、それらを尊重した景観づくりを進めます。



- 歴史的・文化的景観資源となる文化財や歴史的な建築物などの保全に取り組みます。
- 古くからのまちなみや文化財などの周辺の建築物等は、その歴史的・文化的景観との調和に配慮したデザインへの誘導を図ります。

##### 【鈴鹿市における代表的な景観要素】

###### 《東海道・伊勢街道に残る歴史的まちなみ》

歴史的建造物の保全とともに、沿道のデザイン誘導などによりまちなみの連続性を確保するなど歴史観光拠点の活性化を図ります。

- 伊勢型紙資料館、佐佐木信綱記念館などの歴史観光拠点施設の魅力の向上を図

ります。

- 周辺住民等との協働のもと、空き家・空き地の利活用の促進により、歴史的なまちなみの保全に取り組みます。
- 旧街道の無電柱化、舗装の美装化、入口部へのサインの設置等の手法により、公共空間における魅力的な景観の創出に取り組みます。
- 旧街道では、道筋が不明確になっている個所を補完する措置として、サインや案内板の設置を推進します。
- 沿道の建物や垣・さくなどについて、歴史的なまちなみに調和したデザイン誘導を図ります。
- 周辺住民等との協働による歴史的なまちなみ保全活動を通じて、歴史的な景観の保全・活用を図ります。
- 旧街道歩きなどのイベントを通じ、歴史的価値に対する市民意識の高揚に取り組みます。

#### 《椿大神社》

後背の鈴鹿山脈の自然的景観と椿大神社の歴史的・文化的景観資源を保全するとともに、それらを尊重した景観づくりを進めます。

- 周辺住民等との協働により、椿大神社などの歴史的・文化的景観資源の保全に取り組みます。
- 椿大神社などの周辺の建築物などは、その歴史的・文化的景観との調和に配慮したデザインへの誘導を図ります。
- 周辺住民等との協働のもと、椿大神社及びその周辺部については、椿大神社を核として歴史観光拠点にふさわしい景観整備に努めます。

#### 《神戸城跡》

神戸城跡とその周辺の寺社の保全活用を図りながら、地域の歴史を追想する景観づくりを進めます。

- 周辺住民や教育機関等との協働による景観形成活動を通じて、神戸公園の賑わいの創出を図り、魅力を高めていきます。
- 神戸城跡の保存を図るとともに、その周辺の歴史的建造物等の保全活用を促すことにより、神戸の歴史を感じられるような景観の演出を推進します。

## ⑤ 眺望景観

### 【景観特性】

〈市内の代表的な眺望景観〉



海のみえる岸岡山緑地の展望台は伊勢湾を一望できる視点場として、広く市民に親しまれている。



鈴鹿サーキットの交差点付近からは、にぎわいあるサーキットの背景として伊勢湾の眺望が楽しめる。



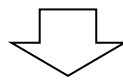
桃林寺からは鈴鹿の市街地が一望できる。



市役所展望ロビーは360°の眺望が楽しめ、市民の憩いの場としても親しまれている。

### 【景観形成方針】

市域を一望できる展望台など、良好な景観を眺望できる視点場の保全とともに、そこから望める眺望に配慮した景観づくりを進めます。



- 視点場の保全とともに、眺望を遮る樹木などの適正な維持管理に取り組みます。
- 視点場から眺められる建築物などは、伊勢湾などの良好な眺望との調和に配慮したデザインへの誘導を図ります。